

# 藤岡こどもネットワークだより 2024 3 NO.10

【編集・発行】藤岡こどもネットワーク TEL62-4321 藤岡公民館内

## 進上一巳会長あいさつ



令和5年5月に藤岡こどもネットワーク会長に就任いたしました進上一巳でございます。本会は藤岡地域の子どもたちのより良い育ちを考え、次代を担うこどもたちが、ふれあいのある地域社会と温かい家庭の中で、たくましく生き抜く力と創造力豊かな感性を身につけ、未来に夢と希望を持ち健やかに成長していけるよう活動しています。

令和5年度は、「こどもたいけんフェスタ in ふじおか」等各種活動を行いました。

今後ともさらなる活動の推進に取り組んで参りますので、皆様方には引き続き特段のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



## 藤岡こどもネットワーク事業

### こどもたいけんフェスタ in ふじおかの開催

藤岡こどもネットワークでは、青少年の健全育成、健全な家庭環境づくり、青少年と地域とのかかわりづくり等の推進を目的として、令和5年12月16日（土）に「こどもたいけんフェスタ in ふじおか」を開催いたしました。藤岡公民館、藤岡文化会館の各部屋に15個のブースをつくり幼児から小学生までの親子が色々な体験をしました。中学生自らが「中学生が教えるクリスマスツリー飾り」のブースを開設し、地域の方々と一緒に地域活動に参加することにより地域との絆を深め、また、幼児、小学生は、おうちに帰って体験した楽しい話に花を咲かせ、親子の絆が深まった良い1日となりました。



### 朝のあいさつ運動

★4月、11月に実施しました★

朝の通学時にあわせ、藤岡地域の各小中学校の校門で元気にあいさつを交わし合い、生活の基本となるあいさつの大切さを学ぶとともに子どもたちとの親睦を図ることが出来ました。



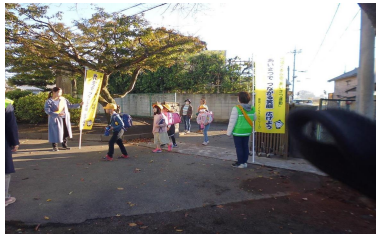
【藤岡小学校】



【部屋小学校】



【赤麻小学校】



【三鴨小学校】



【藤岡中学校】



## わたらせフェスティバル巡回活動

令和5年10月8日(土)に開催された「わたらせフェスティバル」の際に、こどもたちの安心・安全を守るため、巡回活動を実施しました。



出店や展示会などが大勢の親子連れや観覧者で賑わう中、「会員ひとりひとりが子どもたちを守る」という気持ちを持ち巡回を行ったので、無事終了することが出来ました。



## とちぎ未来アシストネット事業



### 藤岡小学校 「ボランティアの皆様へ感謝」

登下校の見守り、読み聞かせ、家庭科での手縫いやミシンの支援等、ボランティアの皆様には、日々様々な面でお世話になり感謝しております。

また、今年度、本校は、創立150周年を迎え、「スポットサポーター（Sサポ）」として、多くのボランティアの皆様へ、記念事業へ参加していただきました。

全校ウォークラリー（渡良瀬運動公園）では各ゲームブースの運営、運動会での記念種目「バルーンリリース」ではバルーンの準備や配付、150周年記念式典（藤岡文化会館）では、前日準備の会場飾り付け、当日の立哨・受付・誘導・片付け等、どの事業もSサポの皆様のおかげで、子どもたちの思い出に残るイベントになりました。

多くのボランティアの皆様によって、本校の教育活動が支えられていることを、実感した1年間でした。ご協力いただいた皆様に、改めて感謝を申し上げたいと思います。ありがとうございました。



### 部屋小学校 「水害から命とふるさとを守る」

本校では毎年、6年生が「総合的な学習の時間の学習」に現地体験学習とし「部屋地区に残る水害の跡や石碑、防災施設をめぐることでふるさとの水害の歴史について学ぶ」授業を行っています。地域の歴史に詳しい学校支援ボランティアを講師に迎え一緒に現地を巡りながら、その都度詳しい説明をしていただくことで深い学びができています。

さらに今年度は、「水害から自他の生命を守るための取組」について地域の方々に提案する機会も設けました。グループごとにパワーポイントにまとめ、現地体験学習の講師の方と読み聞かせボランティアの方々に「水害から命とふるさとを守る」ための提案をすることができました。地域の方から「改めて我が家の対策を見直そうと思った。」等の感想をいただき、子どもたちの「ふるさとを守ろう」という意識の向上につながりました。



## 赤麻小学校 「地域の皆様とともに歩むあかまっこ」



今年度は6年生で茶道体験を4年ぶりに実施できました。着物姿のボランティアの皆様にご指導いただき、茶碗、茶筌を使い、緋毛氈の敷物の上で喫した抹茶と和菓子の味は格別のもの。心穏やかで豊かな空間の中、日本の伝統文化を学ばせていただきました。11月にはPTAバザーに代わり、「あかまる隊（赤麻小の保護者等と地域ボランティア）」の主催、PTA共催で「あかまっこ体験フェスタ」が初めて開かれました。ヨシ灯り作り、消防団による放水などの体験やネイルのワークショップ、フリーマーケット、飲食出店、ステージ発表など、地域の皆様が得意なものを持ち寄り、大人も子供も笑顔になれるイベントとなりました。ご協力いただいた皆様に心より感謝申し上げます。



## 三嶋小学校 「地域ボランティアに支えられて」



今年度も、多くのボランティアの皆さんに協力いただきながら、授業や学校行事等を実施することができました。継続的に協力いただいている支援だけでなく、地域コーディネーターさんと相談しながら新しい活動も増やしています。

今年度は新たに「プール授業の見守り」を依頼しました。本校は、2学年一緒にプール授業を行うので、授業者以外にも児童の安全を見守る人員が必要となります。そこで、プールサイドから児童の様子を見守っていただくことを依頼しました。今年度の夏は暑さが厳しく大変でしたが、快く協力いただきました。また、泳ぎ終わった児童に「最後まで頑張って泳げたね。」「前よりも泳ぎが上手になったよ。」などといった温かい言葉をかけていただき、児童の励みにもなっていました。今後も、保護者等をはじめ地域の方の支援を得ながら、本校の教育活動を推進していきたいと思っております。



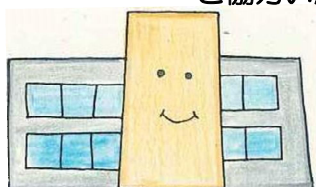
## 藤岡中学校 「地域の協力を得ながら」



今年度も、多くのボランティアの皆さんの協力をいただきながら、授業や学校行事等を実施することができました。昨年度は1年生の音楽で「箏」体験の授業を行いました。4名の方のボランティアの皆さんが、一人一人に丁寧に箏の弦の弾き方やリズムの取り方など教えてくださいました。慣れない生徒たちも、授業終了時には、「さくらさくら」の合奏をするまでになり、「日本の音楽に親しむ」体験となりました。今年度も予定しています。



また、進路・生き方に関する学習で、外部講師を活用して社会福祉体験やキャリアデザイン学習等を行っています。昨年度は、地域の職業人の方々に来ていただき「仕事」についてのお話をさせていただきました。地域の皆様との交流は、生徒たちにとって、学校の教職員が教えることとは異なる学びを得る場になっています。ご協力いただいた多くのボランティアの皆様、本当にありがとうございました。



## ボランティア募集

藤岡地域では多くのボランティアの方々が「とちぎ未来アシストネット」によって、学校支援ボランティアとして活躍して下さっております。また、児童・生徒も積極的に地域の行事に参加し貢献活動を行っています。「地域ぐるみ」で子どもたちの「生きる力」を育むため、地域の皆様の力が必要です。例えば・・・「特技や学んだことを活かしたい」「読み聞かせをとおして本好きな子にしたい」「子ども達と話したい」「自分の体験を伝えたい」「環境美化に協力したい」・・・等々。

学校でのボランティア活動に興味のある方は、各学校の地域コーディネーターまたは、藤岡公民館 TEL62-4321 までご連絡下さい

# 地域の保育園・幼稚園の取組み



## 藤岡は一とらんど保育園



栃木市障がい福祉課による手話体験講座を4、5歳児が受講体験しました。園では子どもたちが手話を取り入れてうたを歌うことはありましたが、会話の中で手話を使用したり、ろう者に触れあうことは、ほとんどの子が、初めての体験でした。見た目には何も変わらず、耳が不自由であることを教えてもらわなければ分からないろう者の方にお会いして、とても新鮮な感覚で受け止めている様子でした。出題されたクイズの答えを、ろう者の方に伝わるよう子どもたちが身振りなどで表現し、象のポーズをとってみたり、皮をむく仕草でバナナを伝えてみたり、「難しい」と言いながらも伝わった時の嬉しさが感じ取れる時間となりました。多様性を受け入れ、共に歩いていく時代の中、子どもたちの中にも広い視野が育まれていくことを期待したいと思います。

## ふじおか幼稚園



4年ぶりに地域の藤岡交番連絡協議会の方々と一緒に『花いっぱい運動』を開催いたしました。この運動は風船に花の種をつけて飛ばし、風船が届いた遠く離れた場所を花いっぱいにし、みんなで犯罪のないきれいな街をつくろうという想いが込められています。

私たちふじおか幼稚園は人や地域、社会との繋がりを大切にし、こどもの成長を社会全体で喜び見守っていききたい、地元の藤岡地域だけでなくたくさんの地域社会と繋がりを大切にしていきたいと考えています。

当日は200個以上の風船にこどもたちのメッセージ付の花の種をつけました。「きれいな街になりますように」「届いた花が咲きますように」などこどもたちの純粋な想いの詰まった風船は空高く飛んでいきました。後日談として、茨城の海岸や那須や隣の市の佐野の方から御礼の電話やお手紙をいただき、こどもたちの願いが全国に散らばり届いたと心が温くなるエピソードもいただきました。

## バンビ幼稚園



今年栃木県誕生150年を迎えました。そこで【ちぎのいいとこ ちぎのいいあるよ、未来へつなぐちぎとだよ】をテーマとし、各クラスで栃木県について調べ、益子町の“益子焼”を作る疑似体験、佐野市“葛生原人”になりきっての火起こし体験など遊びを通して学ぶ活動を行いました。年長児クラスでは「栃木市」について調べました。渡良瀬遊水地や山車会館など実際に行き、パンフレットから栃木市には魅力あるところがたくさんあることを知りました。その栃木市の魅力をグループで廃材を使って製作していきました。活動の中で、友達と話し合い、役割を分担し、協力し合いながら『栃木市の魅力立体マップ』を完成させました。そのマップを栃木市役所に展示していただきました。この活動をきっかけに、子どもたちには、栃木県や栃木市をもっともっと好きになってくれたら、・・・バンビの願いです。

〔藤岡子どもネットワーク協力団体18団体〕

(令和6年1月現在)

藤岡シティ青少年健全育成推進部会、藤岡地区民生委員・児童委員協議会、栃木保護区保護司会藤岡地区会、栃木市更生保護女性会藤岡地区、とちぎ未来アシストネット藤岡地域教育協議会、藤岡地域小中学校長会、栃木市社会福祉協議会藤岡支所、藤岡地域自治会連合会、藤岡地区スポーツ協会、藤岡地域少年補導員会、藤岡子ども会育成会連絡協議会、栃木市PTA連合会藤岡ブロック、藤岡地域幼稚園、藤岡地域保育園、どーなつクラブ、ふじおかおはなし会コロポックル、藤岡文化団体連絡協議会、藤岡ネットワーク推進員(順不同)